

2025年12月19日



APO 視察プログラムにおいて 「環境負荷が少ない・見える清掃」 の方針と進捗を発表しました

2025年12月10日、ベルサール羽田空港にて開催されたアジア生産性機構（APO）加盟国代表団の視察プログラムにおいて、弊社は「環境負荷が少ない・見える清掃」をテーマに、方針と進捗を発表しました。

サステナビリティ担当執行役員と担当部員が登壇し、事業内容と環境への取り組みを説明
ビルメンテナンス業界の現状と課題、弊社の独自戦略を発信

【発表の主な内容】

- ◆SDGsを経営計画の中心に据え、女性活躍推進・GHG排出量削減・環境負荷ゼロサービスをグループ目標に設定
- ◆洗剤からアルカリイオン電解水への移行により、洗剤購入金額を2021年度比で51%削減（2024年度実績）
- ◆低環境負荷ワックスの導入や、GHG排出量の物件単位算定による効率的な削減を実現
- ◆SDGs教育やカードゲームなど、社員の意識向上施策も紹介

【本プレゼンテーションでの反響・今後の展望】

- ◆5か国の参加者から計10を超える質問
- ◆サプライチェーン全体でのGHG排出量削減や、価格競争から価値共創への転換を促進するモデルとして注目
- ◆2030年度までに洗剤購入ゼロ、GHG排出量21.7%削減を目標
- ◆顧客はサプライチェーン全体のGHG排出量の削減と水道使用量削減を実現可能

弊社は今後も、持続可能な清掃サービスの提供を通じて、環境負荷低減と事業価値向上を両立させてまいります。

以上

